

横須賀市社協の概要

【名称】社会福祉法人 横須賀市社会福祉協議会

【所在地】神奈川県横須賀市本町2丁目1番地

【設立】昭和26年(1951年)7月3日

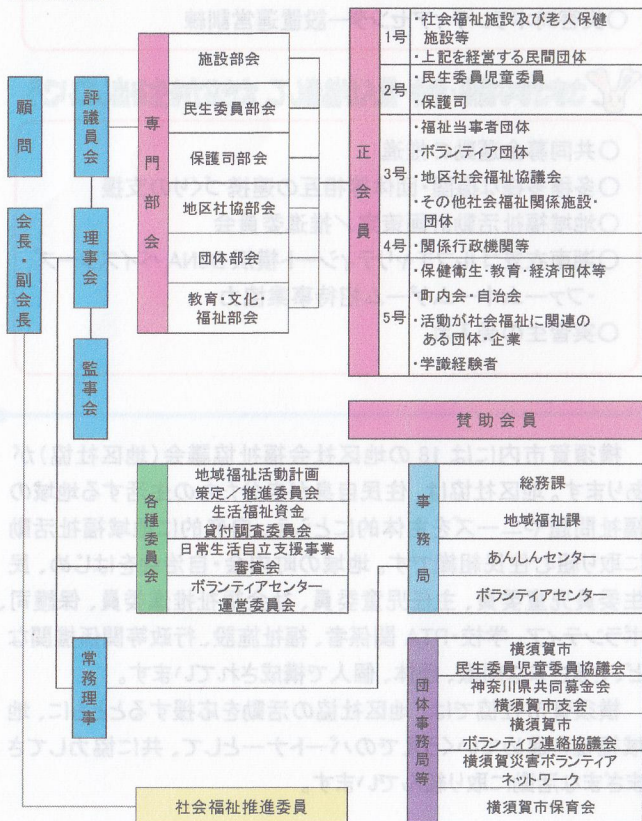
【法人化】昭和39年(1964年)12月22日

【性格】住民主体の理念に基づいて、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指し、住民の福祉活動の組織化、社会福祉を目的とする事業の企画・実施及び連絡・調整などを行う、公共性と自主性を有する民間組織です。

【会員・年会費】

正会員	1~5号会員	1団体・施設	7,000円
賛助会員	個人	1口	1,000円
	団体	1口	5,000円

【組織図】



社会福祉法人 横須賀市社会福祉協議会

〒238-0041 横須賀市本町2-1 市立総合福祉会館内

地域福祉課・横須賀あんしんセンター・総務課(2階)

TEL(046)821-1301・824-3435

(046)821-3605(横須賀あんしんセンター専用)

FAX(046)827-0264

E-Mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp

☆開所日:月~金曜日/8時30分~17時15分

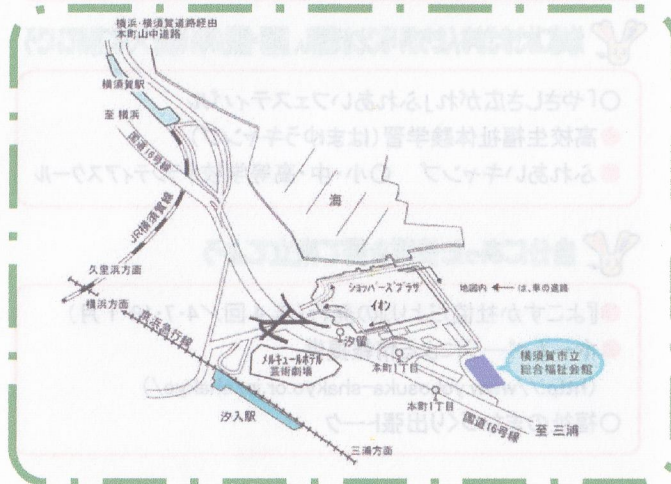
よこすかボランティアセンター(4階)

TEL(046)821-1303・825-0017

FAX(046)824-8110

E-Mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp

☆開所日:月~金曜日/8時30分~17時15分



フッピープロフィール

【生年月日】2001年1月1日(横須賀生まれ)

【名前の由来】「福祉」と「ハッピー」をあわせた名前です。

【姿の由来】よこすかの「Y」をモチーフに、耳は温かさを示す

「ハート」と福祉のまちづくりのひろがり、社協の発展・躍動感をイメージした「膨らむ円の形」が表現されています。

(1501/2000)

社会福祉法人

横須賀市社会福祉協議会

わたしがつくる みんなでつくる

一人ひとりが「住みやすい」まち 横須賀



マスコットキャラクター
「フッピー」

Yokosuka
city
council
of
social
welfare
since 1951



「社協」は、みなさんの参加とささえあい地域福祉をすすめる福祉団体です

横須賀市社協の福祉活動を応援してください!

賛助会員募集中

内側のページにある●印がついた事業は、賛助会費を財源として実施しています。

<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>

横須賀市社協の取り組み

地域福祉？

自分や家族が「しあわせ」と感じるのはどのようなときでしょうか？ 美味しいものを食べたとき、休日に自分の好きなことをしているとき、家族みんなで冗談を言い合って笑っているとき…

「地域福祉」について考えるとき、こうした自分や家族の「しあわせ」からスタートして、人と人とのつながりの範囲を少しずつ大きくしながら考えていくとわかりやすいかもしれません。

子どもからお年寄りまで、障害のある人もない人も、みんなが「ここに住んでいてよかった」と思えるような地域にしていこうために、必要なことをみんなで考えて行動していきましょう！

『「地域福祉」とは、子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、誰もが地域において、生き生きと自立した生活が送れるよう、多様な住民活動やボランティア活動、NPO 活動、助け合いの心を育てる福祉教育、共同募金、福祉サービス、教育・就労・住宅・交通などの生活関連分野と連携したまちづくりなど、地域における多様なサービス、活動などが組み合わさって、「共に生き、支え合う社会づくり」を具体化していくこと』です。

*「神奈川県地域福祉支援計画」(平成 22 年 3 月改定)より引

地域福祉を進めていくためには・・・

地域で暮らすみなさん一人ひとりが主役となり、参加、活動して地域づくりをしていくことが大切です。

社協も地域福祉を進めていくために頑張ります！

社会福祉協議会(社協)は、社会福祉法に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として定められています。

全国・都道府県・市区町村に設置され、それぞれが社会福祉法人の認可を受けて地域の住民組織、福祉・保健・医療・教育などの関係機関・団体の参加と協働により、地域福祉を進めていくためにさまざまな活動に取り組んでいます。



誰もが自分らしく暮らしていくことができよう、多様な支え合いをすすめていこう

- 日常生活自立支援事業(横須賀あんしんセンター)
- よこすか市民後見人等運営事業
- 生活福祉資金貸付事業 ○災害援護費見舞金事業
- 交通遺児等援護事業
- ハンディキャブ等による送迎サービス事業(福祉有償運送事業)

ご近所同士仲良くして地域の力を高めよう

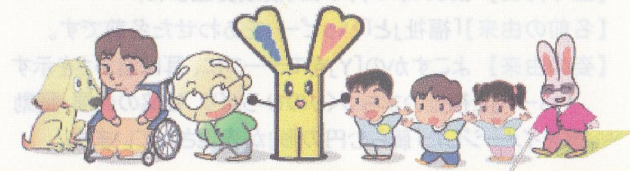
- 地区社協部会の開催
- 地区社協活動分野別連絡会の開催
- 社会福祉推進委員研修の実施
- ふれあいサロン活動の推進

地域はさまざまな人たちが暮らすことを意識し、年齢・性別の枠を越えて協力していこう

- 「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル
- 高校生福祉体験学習(はまゆうキャンプ)
- ふれあいキャンプ ○小・中・高等学校ボランティアスクール

自分にあった情報を持って役立てよう

- 『よこすか社協だより』の発行(年 4 回/4・7・10・1 月)
- ホームページによる情報提供
(<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>)
- 福祉のまちづくり出張トーク



身近な地域の福祉活動を進めていこう

- 地区社協活動の支援 ○社会福祉推進委員活動の支援
- 地区ボランティアセンター活動の支援
- よこすかボランティアセンターの運営
- 『ボランティアニュース』の発行(年 4 回/5・8・11・2 月)
- 福祉機材等の貸出 ○ホームページによる情報提供
(<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>)
- 布おもちゃ・布えほん貸出事業 ●ボランティア体験
- 布おもちゃ親子サロン “ポケット”、ひろば
- おもちゃの病院 ○当事者活動の育成・支援

さまざまな人たちを支援できる活動を進めていこう

- 災害時ボランティアセンター運営検討会
- 災害時ボランティアセンター設置運営訓練

さまざまな機関・団体・個人が協働して、大きな力を生み出していこう

- 共同募金運動の推進
- 多種多様な機関・団体等相互の連携づくりの支援
- 地域福祉活動計画策定/推進委員会
- 湘南衣笠ゴルフチャリティシート横浜 DeNA ベイスターズ
・ファームホームゲーム招待事業協力
- 実習生の受入れ

横須賀市内には 18 の地区社会福祉協議会(地区社協)があります。地区社協は、住民自身が自分たちの生活する地域の福祉問題やニーズを主体的にとらえ、自発的に地域福祉活動に取り組む住民組織です。地域の町内会・自治会をはじめ、民生委員児童委員、主任児童委員、社会福祉推進委員、保護司、ボランティア、学校・PTA 関係者、福祉施設、行政等関係機関など、さまざまな組織、団体、個人で構成されています。

横須賀市社協では、地区社協の活動を応援するとともに、地域福祉を進めていくうえでのパートナーとして、共に協力してさまざまな活動に取り組んでいます。